



HSK

 きさらぎ
如月号

NO.147 2013.2.10号

Advocate

1973年1月13日第三種郵便認可 HSK通巻番号491号
 発行/2013年2月10日(毎月10日発行)
 編集者/我妻 武
 住所/〒063-0812
 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
 特定非営利活動法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
 TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323
 H P <http://npolife.net/>
 発行/北海道障害者団体定期刊行物協会
 定 価/100円

2013年をスタートするにあたって

理事長 我妻 武

あらためまして今年もよろしくお願いいたします。
 日頃からご支援ご協力を頂いている皆様に紙面からご挨拶させていただきます。

私から年頭に当たっての所感を述べたいと思います。

昨年初めに理事長を拝命してから本当にいろいろなことがありました。最近のライフが抱える運営や経営の課題、メンバーの抱えている課題などの身近なところから大きなところでは目まぐるしく変わる福祉施策の波にどのように安定した船出をするかなどの試行錯誤しながらの1年で、一言で書くとあつという間の1年としか言い様がありません。

新しい年が始まったばかりですが、今年は少々混沌としたスタートとなりそうです。

昨年の取り組みから環境事業は少し日差しが見えてきていますし、念願だった共同住居もスタートしましたが、これまで順調だった事業が捗々しくありません。不況やデフレなど取り巻く環境もありますが、そうした外側だけの問題を言い訳にしてはいけないのではないかと考えています。

「大事は小事より起こる」という言葉もありますから、ライフ全体のこれまでの取り組みや進め方を、検証する必要があるようです。何か私の見落としや判断が十分でなかったのかもしれませんが、いくつかの小さなことの判断が大きな結果につながっているのかもしれません。

そこを反省しながらのスタートになります。どうぞ引き続き温かくも厳しくライフを見つめてい

ただければ幸いです。

昨年は師走に衆議院選挙がありました。多くの政党による乱戦でしたが、結果は自由民主党の圧勝で終わりました。経済問題、TPP参加の問題、原発などのエネルギー政策、周辺国との関係改善、そして何よりもこれまで障害者制度について議論されてきたことをどのように具体的なものとしていくのか、課題は山積です。しかし、これらのことは他人事ではなく私たち自身のこととして関心を持って注視する必要があります。

しかし、その前にライフには何ができるのか。事業体として収益を追求するということはもちろんですが、社会的な存在として私たちの役割を果たしていくことが求められます。障害者の雇用を守る砦から、私たちが大きな旗としている「社会的事業所」として、社会的な困難を抱えている人たちと手を携えて雇用を守る砦から、外へ攻めていく城として確固たる基盤を築かなければなりません。

また、東日本大震災で未だに困難を抱える人たちへの支援も引き続き行なっていなくてはなりません。

そのために今年もライフ一同で一生懸命仕事をしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第3回 共同連全国研修会 参加報告

事務局長 岡田 悟

去る12月15日・16日名古屋市のわっぱ共生・共働センターにて第3回共同連全国研修会が行われました。

15日は2班に分かれ事業所を見学。1班はわっぱ共生・共働センターが行う農業事業所『わっぱ知多共働事業所』。こちらの事業所は昨年に行われた全国研修会の際に見学をさせていただいたということもあり、私は2班の『社会福祉法人 薫徳会 セントラルキッチンかすがい』を見学させていただきました。



セントラルキッチンかすがい外観

こちらでは病院や老健施設向けの食事を急速冷凍し、チルド状態で保存した後、各取引先へ配送する事業を行っていました。

とにかく1日に2100食を作るという大きな工場と食材の搬入から下処理・加熱などへのシステムが魅力。1つの事業でもこれだけ大きくなると、それぞれの障害特性に合った仕事を任せることができるメリットを強く感じました。

16日の午前には2名の講演。まずは薬物依存者の相互援助団体である三重ダルクの市川岳仁さんがダルクの根底とこれまでの経緯を当事者として、また活動者としての話を聞かせていただきました。ダルクは元々当事者100パーセントの団体ということもあり自立支援法を使って弁当事業を行っているが、法律上のスタッフとメンバーの境目が無いという。むしろ、その曖昧さがいいということに共感をしました。それでも、「弁当お重で400円は安すぎじゃないだろうか。次回の共同連全国大会ではぜひその弁当を…」と思ったのは私だけではないと思います。

次に三重県で就労継続支援B型と移行支

援を行うみどりの家の石谷有里さんが自身の活動について話をしてくれました。こちらで柱となった内容としては企業・特別支援学校・就労支援施設のネットワーク作りでした。障害当事者の一般企業へのマッチングの難しさの対応策として、特別支援学校の在籍中から企業へ1年以上の長期間実習を実践。それによりスムーズな社会人としての心構えが身に付くという報告をされていました。

それを受け、今現在イオンさんのバックヤードで、ごみの分別で頑張ってくれているライフの仲間の姿を見ている私個人としては、長期間の後、そこで就職という道もアプローチとしてはありなのかと感じる講演でした。

しかし、その感想を午後のディスカッションで話をしたところ、多くの参加者から企業サイドや社会自体が大きく変わるきっかけにはならないという指摘を受けました。

改めて私たち共に働く事業所は、一般就労でも福祉的就労でもない新たな就労のバリエーションを提起し、何かを発信していく運動としての側面を持ち続けなければならないということを強く感じるものでした。



セントラルキッチンかすがいの厨房で働くみなさん

NPOライフ 大忘年会&たねや島さん送別会報告



「島 明子さんを送る会と忘年会に参加して」

たねや 奥井 忠宏



12月28日に1年を締めくくる、ライフの忘年会が行われました。その日は私が勤めている「共働サービスたねや」の所長をしており、島 明子さんの退職日でもありました。

私はライフの仲間になって1年ほどですが、毎日一緒に働いて、たくさんものを学ばせて頂きました。とても繊細でパワフルな島さんには、今後もより一層活躍できることを祈っております。島さんありがとうございました。

さて、当日の話ですがライフ本部に入りきらないほどの人数が集まっていました。乾杯の前に「送る会」が行われプレゼントや送る言葉などが届けられました。私個人としては、ボロボロにうれし泣きすることを非常に期待しておりましたが、見事に期待を裏切ってくれました。それは少し残念でしたが、とても楽しい良い別れが出来たと思います。

忘年会の方は、例年通りとても楽しいものでした。小さすぎるステージでぶつかりながら発表をする人たち、食べ続ける人たち、飲み続ける人たち、楽しくおしゃべりをする人たち、それぞれにしっかりと楽しんでいるように見えて、私ももちろんその輪の中にいてとても楽しかったです。

去年、みんな一生懸命働いたからこそしっかりと楽しめた。そんな忘年会のように感じました。今年の忘年会も心から楽しめるように、また1年頑張りたいと思います。



☆ 忘年会と送別会に参加して

きばりや 大島 隆也

去る12月28日に、ライフの忘年会とたねやの所長を務めた島さんの送別会がありました。僕は島さんには3年間大変お世話になりました。ポストイングのやり方や、軽作業など教えてもらいとても感謝していました。

僕が定年するか島さんが寿退社するまで一緒に働けると思っていましたが、退職が決まり残念でした。そこで僕は3年間のお礼と感謝の言葉と次の職場での激励の言葉を伝えました。あいさつを考えるのは容易ではありませんでした。心理学を用いてあいさつを考えたためタイムリミット9日間では時間が足りなかったのです。時間一杯使って島さんに贈ったメッセージで喜んでくれたので良かったです。

自分自身戸惑い気味になってしまい、何から伝えれば良いのか全く分からなくなりました。今までの感謝もそれを言葉にすることも出来ませんでした。

本当は、あの時、島さんに私がたねや時代の時、仕事の面や色々な面でたくさん助けて頂いたことを島さんともっとたくさんお話したかったです。でも、私はあの時、緊張感が抜けず島さんともあまり会話をすることが出来ませんでした。

そして私の今までの感謝の気持ちを自分自身で上手く伝えること出来ないまま送別会は終わってしまい、最後に島さんとゆっくり色々お話出来なかったのが凄く残念でした。でも島さんと一緒に写真を撮ることが出来たので、とても良かったです。

☆ 島さんの送別会(感想)

もじや 鈴木 麻依

去年の12月28日に忘年会も兼ねての島さんの送別会が行われました。そして送別会が始まったと思いきや何故か私がトップバッターでした。

私は今まで島さんに沢山助けて頂いたことや、感謝の気持ちや想いを、私の一生懸命な言葉で伝えなかったのですが、緊張感や驚きのあまり、少しばかり



札幌市リユースプラザ

〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10

TEL 011-375-1133 FAX 011-375-1155

札幌市リサイクルプラザ 発寒工房

〒063-0835 札幌市西区発寒15条14丁目2-30

TEL 011-662-7815 FAX 011-662-7816


<http://www.reuseplaza.jp/>

工房専属カメラマン tomoko の「発寒工房☆ギャラリー」

発寒工房 坂本 倫子

今回は普段あまり知られていないであろう発寒工房のみなさんの様子を写真と共にご紹介したいと思います！



☆ 去年のクリスマスイブ ☆

大井さんと枇杷木さんがクリスマスケーキを買ってきてくれました！発寒工房はとても気遣いのある心優しいメンズばかりです。とっても美味しかったです♪



☆ 発寒工房忘年会 ☆

みんなお酒もすすみ、会話もはずんで盛り上がりました～♪工房のみんなはお酒が強いんです！飲みすぎて乱れる人はいません！…たぶん(笑)ちなみに笠井館長は赤ワインが好きです。

☆ ライフ忘年会 ☆

初参加の私は「関パندا」の出現に衝撃を受けました！あまりの可愛さに思わず近寄ってパチリ☆(笑)みなさんの元気で楽しそうな姿に私もパワーをもらいました！



☆ 鏡開き ☆

平野さんが鏡開きで雑煮を作ってくれるということ

とで、全員出勤してお昼にいただきました♪岩船さんが持ってきてくれたお餅と一緒に食べましたが、とっても美味しかった～!!また何か作ってねっ♪(笑)



今度はお仕事の様子を写真でお伝えできたらいいなと思っています。以上、発寒工房ギャラリーでした♪

リユースプラザからのお知らせ

1月11日(金)～2月11日(祝)

「座卓・食卓テーブルフェア」開催

サイズも色々、とってもお買い得なお値段のものを取り揃えています。ご家族やお友だちにもぜひ、紹介して下さい。

※最低価格200円からご用意しております。

2月23日(土) 10時～15時

リユースプラザ冬まつりイベント開催

※詳しくは16pをご覧ください。



☆冬休み木工工作教室を実施して☆

リユースプラザ 西田 大作

新年あけまして初の教室でありました1月10日の下水道科学館冬休み自由研究木工教室。12、13日のリユースプラザでの親子木工教室と、新年早々木工教室三昧でした。冬休み期間ということもあり、沢山の子ども達に参加してもらうことが出来、みんな大満足で帰っていきました。

リユースプラザで主催する木工教室の材料は、家具をリサイクルしたものが使われています。商品にすることが出来

★ 年末年始は資源物との戦い ★

リユースプラザ所長 松永 クニ子

1月4日から仕事始めのリユースプラザ。職員7名全員が出勤し勤務。まだまだお正月なのになぜ全員出勤？ 皆さんは不思議に思うかもしれませんが、実は資源物の持ち込みが多いのです。

年末は大掃除のせいか、ダンボール、新聞・雑誌、雑がみ、小物金属、古着・古布が大量に持ち込まれ、年始は容器包装プラスチック、ビン・缶・ペット、雑がみ、ダンボールが大量に持ち込まれます。

特に今回は、火曜日の雑がみと水曜日の容器包装プラスチックが、お正月中の休みにハマリリユースプラザへ持ち込む人がたくさんいました。

何かとごちそうを食べる機会の多いお正月ですから、容器包装プラスチックの量が近年まれにみる量となり…。保管庫がプラスチックだけでいっぱい、いいえ扉を開けるとプラ雪崩れが起きる！

それは、自分の家でも同じことで、おかずを作るとプラ容器が出る！ この状況に絶句。買い物時には、容器に入っていない物を選びたくても絶対付いて来るプラ容器。飲み物を飲むとペットボトルや瓶、缶が出る。なんとなく“台所でごみと戦っている！”そんな気分でした。

中央・西地区のリサイクルセンターでは、30日まで受入れをしていたのですが、来館者人数も持ち込まれる量も「すごい！」の一言。来館者の1日平均は西地区リで18人、中央地区リ25人がどちらも約50人の市民が資源物を持って来たのです。そして、その波はお正月休みが明けても続くのです。

「認知度が広がった。」とも言えるのかもしれませんが、ペットボトルのラベルやフタが付いたまま

とか、製品プラスチックが混入しているとかルール
の周知がされているはずなのに、ルール無視の持込み者が多く、他の市が近いリユースでは「札幌市民の方ですよ？ このままステーションに出すと置いていかれますよ。」なんてあまりのひどさに警告してしまう場面もありました。

今、「買い物のごみを家に持ち込まない暮らし(リフュース)」「ごみを出さない・作らない暮らし(リディース)」はとても難しいです。

そして、リサイクルのためには正しい分別が必要です。『ダンボール、新聞・雑誌・雑がみの紙類には、紙以外のものを混ぜない。』とか、プラ容器は、軽くすすぐ。汚れのひどいものは燃やせるごみに出す。分別に迷ったら、この製品の原料は何？そ

こに、原料以外の物は混入していないかを、ぜひ確認して出して下さい。それでも迷ったら、『燃やせるもの』、『燃やせないもの』に分けて有料ごみで出しましょう！

「汚れがひどいもの、異物が混入しているもの」は資源物にはなりません。皆さんもぜひ伝えて下さい！

12月28日の午後からと1月4日～6日で新聞や雑誌がいっぱい。この後ろにダンボールが山積みになっています。



ビンカンペットは、4日～6日の3日間でカート4つが満杯状態に！！



なかったタンスや戸棚などの側板を利用して、材料の製作には大変なまひまがかけられています。タンスの解体から始まり、材木を整形して寸法通りに切り出し、40人分の材料を集めるのは本当に大変な作業です。木工教室では道具の正しい使い方や、綺麗に仕上げるためにはどんな事に注意しながら作れば良いかなどと同時に、リサイクルの大切さも解ってもらう事も大切です。

いつも出来上がりを見せにくる子ども達に言うようにしていることは、

「その手に持っている、ペン立は、もともとは君の背よりでっかいタンスだったんだ。だからそこにパンツが入ってたかもしれないし、靴下が入ってたかもしれないし、もし

かしたら隠してあったへそくりが入ってたかもしれないんだよ。たぶん前使ってた人はそのタンスを大切に使ってたはずだから、君もそのペン立を大切に使ってね。君はタンスをリサイクルしたんだよ！友達に自慢してやりなさい！」

子ども達の心に何か点ずることが出来ればと思いながら、今年も木工教室のモンスターペアレンツに挑みたいと思います！



下水道科学館での「木工教室」のようす。



自慢げに作品を見せてくれました。



NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ

こころや

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5
マンションMOM0102TEL 011-614-1871 FAX 011-613-9323
kokoroya@npolife.net

お米精米・販売
チラシ折り
封筒詰め作業
箱折り
シール貼り
清掃委託業務

こころを込めて2013年

小黒 悠佑

 読者の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年はこころやが始まり、新たな事業も始まって慌ただしく過ごしていたという感じですが、おかげさまで新事業のお米の精米、販売は大変盛況です。ご協力してくださった方々にこの場を借りてお礼を申し上げたいと思います。

今年は、昨年いろいろご指摘いただいたことなど教訓にしながら、プロの商売人目指してエネルギーに取り組んでいきたいと思っています。皆さん、今年一年もこころやとこころやのお米をよろしくお願いいたします。



今年の目標

今年一年始まっの抱負

山野 園美

雪の降り方が落ち着いてきたと思ったら、寒さが厳しいな～と思う私なのですが、今年は1日1日何か目標を持ちたいと思うんです。

- ① 1 ヶ月に一度本を借りて読む。
- ② こころやに毎週これるように予定を調節する。
- ③ 雪が溶けたらリハビリに通う。
(歩行の練習をする)

心と体のメンテナンスはとても大切です。1年365日充実した日が送れるように頑張ります。



こころやのメンバーの皆さん、スタッフの方々、今後ともよろしくお願いします。

はつもうで

石井 美之

今年は正月2日から母(81歳)と弟と3名で琴似神社にはつもうでにいきました。今年はあたたかくなったら自分のいえを引っ越ししてどくりつしなければいけないので、神社にいつて神さまにおいのりをしてきました。

今年はこのようなかんじで、少しでも努力して家ぞくともどもゆたかな生活をおくるようにしたいと思います。



超嬉しい出来事(*^_^*)

児島 義秀

あけおめえ！ことよろお！（相変わらず軽いな）サンキューでい～す！（別に褒めてねえし）文字数稼ぎもういいか？（せこっ）

今横で、冬風君がニコニコしながら放送禁止用語を連呼してます。私は事務用イスを使ってるんですが、座ったまま回ると冬風君はそれが嫌いらしく、「いわない、いわない」と言って連呼するのをやめます。そんなこんなで毎日面白おかしくやってます。

でね、でね、（急に馴れ馴れしくなってますすみません）ある日、たねやが出張販売で冬風君がいちごボーロを買って休憩に食べてたんですね！食べてるのを見て、くれないんだろうなあ？と思いつつ、ダメもとで「おいしそうだね？ちょうだい？」と言ったら、案の定、最初は嫌がってくれませんでした。めげずにもう一度チャレンジしてみようと思い「ちょうだい？」と言うと、なんと5～6粒を手にもててくれたじゃ、ああ～りませんか。ちょうだいと言った本人が超ビックリですわ(*_*)

でもすごく嬉しかったです。それから何度かくれるようになって、最近では私が少しの間出ると残しておいてくれます。

何気ない普通のできごとなんですが、自閉の人から食べ物をもらうということが、こんなに嬉しい事だと思える今日この頃です。



アウトソーシングセンター 元気ジョブ

札幌市中央区南8条西2丁目5-74
市民活動プラザ星園103
TEL 011-596-6581
FAX 011-596-6582
E-mail: genki@hatarakutei.jp



さっぽろ『お買い物deまちづくり』プロジェクト終了

大加瀬 敦

明けましておめでとうございます。旧年中にお世話になりました皆様へ、この場を借りてご挨拶させていただきます。本年も元気ジョブをどうぞよろしくお願い致します。

さて、昨年秋から取り組んできた「さっぽろお買い物deまちづくりプロジェクト」が12月の販売をもってひとまずの終了となりました。

ライフ内からメインで参加したたねや、イベントスペースに出店協力して頂いたリユースプラザ・ころやの皆様、ご協力本当にありがとうございました。皆様のお陰でイベントは素晴らしい成果を上げる事が出来ました。

このイベントをご存じない方もこの記事を読んでいる方の中にはいらっしゃると思いますので内容を簡単にまとめると、

というものです。

今回は、ライフを含む障がい者福祉団体から4団体が参加し10月～12月で計3回(14日間)の販売を実施しました。

各団体とも不慣れな場所での販売に戸惑いながらも知恵を出し合い、ワークショップやセミナーで得た知識を活かすことで回数を経るたびに売上を伸ばすことに成功。

特にたねやは売上平均が初回7万円/日から3回目では23万円/日に向上!! 売り方の工夫がいかに重要かということを見せてくれました。

また、毎回実施していたアンケートでは継続開催を求める声が90%以上と主旨に賛同して下さいました。また、毎回実施していたアンケートでは継続開催を求める声が90%以上と主旨に賛同して下さいました。また、毎回実施していたアンケートでは継続開催を求める声が90%以上と主旨に賛同して下さいました。

今回、札幌市の企画としてのプロジェクトは12月で終了しましたが、今年度内は参加団体自らによって販売を継続することも決まっています。現在は今後の取り組みをいかに継続・拡大していくのかを参加団体で話し合い模索しているところです。

まだまだ発展途上のイベントですが、公共の場より多くの市民の理解を得ることで、更に大きな取組となっていくことを期待し、応援していきたいと思っています。

開催日程などは随時札幌市のHPで紹介して頂く予定ですので、興味を持って頂いた方は是非一度足を運んでみて下さい。

きっと、福祉バザーとは一味違う販売風景が見られると思いますよ。

さっぽろ
「お買い物deまちづくり」
プロジェクト

主催:札幌市(市民まちづくり局)
内容:札幌駅前通地下歩行空間で社会貢献に繋がる販売活動を実施
主旨:参加団体の販売力を強化する(三回の販売の間にワークショップ・セミナーの開催)ことでお買いものが地域を元気にする好循環を生み出すことを目指す



☆ たねやの販売スペース ☆
良い商品をたくさん揃えて
お待ちしております。



NPO法人 札幌・障害者活動支援センターライフ
共働サービス たねや
 〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32
 テラ二十四軒1階
 TEL 011-613-0611 FAX 011-644-0088
 taneya@npolife.net

- ・出張販売
- ・配送業務
- ・チラシ折り
- ・封筒詰め作業
- ・箱折り・シール貼り
- ・清掃委託業務
- ・その他委託業務

『 たねやの一員となりました 』

所長 村上 千春

今月よりたねやの所長となりましたむらかみです！アドボケの原稿書きは久々なので緊張です。読みにくい文章でしたら申し訳ありません…。

これまでは介護業務の経験しか無いため、販売や軽作業など、たねやの業務は初めてのことばかり……。？？？マークが頭に浮かぶことが多く、皆さまにご迷惑をおかけしているかと思います。昨年12月中、物覚えの悪い私へ何度も丁寧に指導してくださった島さんへは、感謝の気持ちでいっぱいです！ありがとうございます！！

先日、たねやメンバーさんと『今まで同じ建物にいたのに話す機会が無かった・こんなふうに話したり、一緒に仕事をしている事がなんだか不思議だ』という話題になり、本当にそうだなあなんてのんきに考えていましたが、いつまでものんびりしてはいられませんので、日々勉強・日々反省の気持ちで、そして、明るく楽しい気持ちで進んでいきたいと思っております。皆さまどうぞよろしくお願いいたします！



☆ たねやイチオシ 今月のオススメ!! ☆



マイルド・スパイシー 1.5人前 350g
香(スパイス)の小袋付き 各 600円

仙台市 わらしべ舎 西多賀工房
桜蔵 チキンカレー

ホロツとやわらか鶏足をじっくり炒めたペーストと特製フイヨンで仕上げた「桜蔵 (さくら)」のあとひく本格カレー!!鶏足がまるまる1本入っていて1.5人前の大ボリュームです。辛いスパイスは別の小袋に入っているので、お好みで辛さの調節が出来ます。トマトベースのさっぱりとしたカレーなのでカレーライスだけでなく、パンに付けたり、いろんな料理に使えて便利です。是非、皆さんもこのカレーを御賞味下さい!! byオク



『 2013年の抱負 』

石田 程哉

今年はいろんな仕事をしたい! イベントにもいっぱい出たい!!
ピアノも頑張りたい!!! たおれないか心配です…。

『 かせぎます 』

小野寺 貴彦

もう少しがんばって、金をいっぱいもらえるようにどりよくしたいと思う。



『 はじめまして! 』

宇野 幸治

1月8日より、共働サービスたねやにお世話になっています、宇野 幸治です。

私は他の作業所に行っていましたが、ヘルパーステーション繭結の佐々木さんの紹介で「たねや」を知りました。今は楽しく通っています。これからも仲良くお願い致します。

就労継続支援事業A型
共働事業所

・印刷物版下制作・製本
・ポスティング・DM発送
・その他の軽作業

きばりや



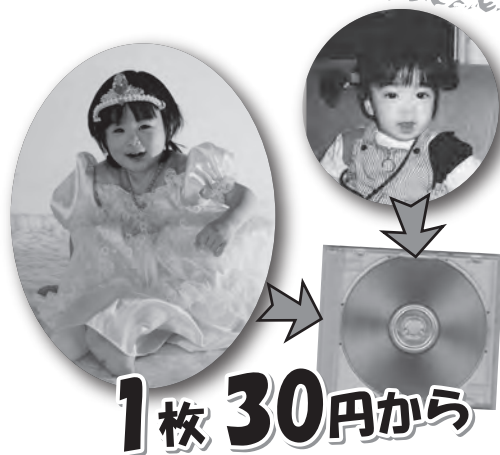
きばりやで新しい仕事をはじめました～

門田 輝美

新しい年を迎え、心も新たに頑張りますので、今年もきばりやをよろしくお願いいたします。

さて、きばりやでは紙焼き写真からのデジタル化という仕事をはじめました。写真のデジタル化とは、みな様の大切な写真をスキャニングし、コントラストの調整を行い、本来のお写真の写りよりも鮮やかな色彩を実現し、電子データにしてCD-RやDVD-Rで納品させていただく仕事です。

また、傷のついた写真や、折れや汚れている写真もご希望により有料にて修正いたします。詳しくは本誌19pにて紹介しておりますのでご覧になり、是非きばりやにご注文をください。



ヘビーなへび年

カフェ 小西 学

新年2013年が始まりました。今年もいい年になるよう、1階の顔の私は楽しく過ごしていればいいなと思っています。

私がライフに入って11年、2002年も10年ぐらいたつのも早いし、2013年の今年は、へび年で「ヘビー」とついダジャレみたいに面白く言ってしまうので、明るい年に願いたいのです。

僕らカフェも、新しいスタッフやライフ本部のスタッフやメンバーも、新人達も増えて気持ち良くさわやかに過ごしてもらいたいと願い続けます。



今年の目標

織本 亜哉子

みんなと色々な仕事を助け合いながら、寒い時も暑い時も、ポスティングやDM発送や、テープ起こしなどががんばってやっていきたいです。

寒い時にはポスティング中にいつも迷惑かけていることがあると自分では思っているけど、その中でも自分としてはがんばってやっていると思います。

これからもずっと、みんなと仕事をがんばっていききたい、やってみたことのない仕事が入ってきた時も、色々と力を出してがんばります。

今年の意気込み

南條 恭彦

年が明けて寒さが続いています、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

私は去年イチゴ農園で農作業に従事したり、軽作業やポスティングの仕事をしていました。今年はイチゴの仕事はありませんが、もし農業の仕事があれば、またチャレンジしてみたいと思っています。

そして自分の仕事のスキルを広げられるような一年にしたいと思います。

～cafe de きばりやより～

今月のおすすめ

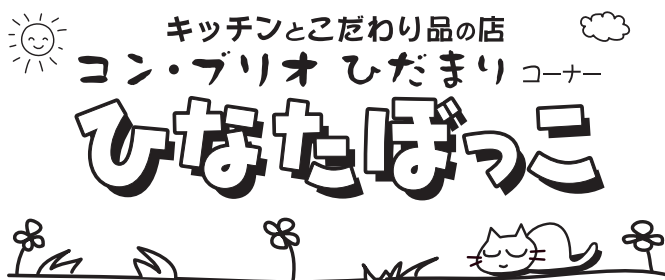
スーププレート(コーヒー付)



550円

スープは日替わりで
・ミネストローネ
・ポタージュスープ
・野菜たっぷりコンソメスープなど。

栄養満点のスープは、冷えた体を温めてくれます。
カフェ・ド・キバリーでほっとひと息。
みな様のご来店お待ちしております。



コン・ブリオ ひだまり

札幌市西区琴似2条3丁目2-37 サンハイム1階

TEL 615-4131 FAX 615-4132

E-mail : konburio@npolife.net

営業時間：月～木・土10:30～18:00 金10:30～21:00

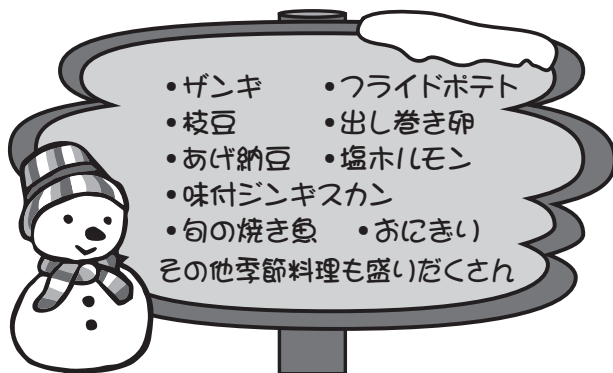
休業日：日曜、祝日、年末年始

2013年もコン・ブリオひだまりをどうぞ宜しくお願い致します～

佐藤 加奈子

今回は毎週金曜日の夜に営業している“居酒屋ひだまり”のご紹介です。営業時間は21:00(ラストオーダー20:30)までとなっており、左記のレギュラーメニューの他に、季節メニューとして、今の時期はおでん・白菜と豚肉の重ね蒸しナドナド…。もちろん日本酒・ビール・麦・芋焼酎も！

一人でも楽しめる雰囲気、低価格の居酒屋なので皆様いらしてくださいね(^^) お待ちしております!!



- ・ザンギ
 - ・フライドポテト
 - ・枝豆
 - ・出し巻き卵
 - ・あげ納豆
 - ・塩ホイルソシ
 - ・味付ジンギスカン
 - ・旬の焼き魚
 - ・おにぎり
- その他季節料理も盛りだくさん

☆キッチンレシピ！

極寒を乗り切るあったか料理

* 白菜と豚肉の重ね煮 *

- ①白菜と豚/バラ肉のスライスを交互に重ねて5cm幅に切り、鍋の外側からしきつめていく。
- ②だし汁(ほんだし・水)をたっぷり入れ、弱火にかける。
- ③豚肉に火が通ってきたら、塩としょうゆを入れ、うすく味をつけて出来上がり。

ねぎの小口切りと、しょうがの千切りとともにポン酢をかけてめしあがるととてもおいしく体の芯からあたたまります♪

※ひだまりでも日替わり定食・金曜日の夜にお出ししているの、みなさまのご来店お待ちしております(^^)



ひだまりニュース



2013年より、ひだまりのユニフォームができました！
今まで以上に一致団結して頑張りたいと思います。

みなさまお食事がてら見に来てください★

みやざわ みほ 宮澤 海帆

ひだまりで働いて1週間ぐらいになります。毎日の仕事がとても楽しく1日1日がとても充実しています。

現在最年少ですが、見下されることなくメンバーの人やスタッフの人と仕事をしたり話しをできて楽しくもあり嬉しいです☆

今は、皿洗いや野菜の千切りや(細切り)などをしています。そのうち、炒め物や揚げ物などでもできるようになり、いつかはお店の装飾や接客、メニューの考案などを提案して、採用してもらえようになりたいです。その為にはまず先輩のメンバーさん方の動きを見て、少しずつ色々な物を吸

収していこうと思います。

ひだまりに来て下さるお客様がまた来たいと思ってもらえるように「いらっしゃいませ」・

「ありがとうございました」を言えるようになるのが今の目標です。

お弁当の配達などで顔を合わせる事などあると思いますが未熟者なのでいろいろとご指導をお願いします。





ヘルパー派遣業務・在宅介護支援
ヘルパーステーション

札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32 テラ二十四軒 1F TEL 011-623-2505 FAX 011-644-0088

ゆい
繭結

『親しさの違和感』

管理者 笠井 衛二

私はいろいろと介護場面に出会うことがある。
ヘルパーステーション繭結に勤めている関係
上、グループホーム(以下ホーム)にもよく伺う。
福祉オンブズマンとして福祉施設にも出かけてい
る。そこで感じる違和感について話したい。

利用者と介護者の距離感、ふれあい、である。
サービスを使う観点から、利用者はお客である。
当然、介護者は従業員である。そこで行われる接
遇はいかなるものか。尊厳とか本人本位とか掲げ
ているが、実際はどうなのか、いつも感じていた
ことがある。

介護者は利用者に、平気でため口をかわす。こ
の関係が親しみの成果のように。それが差別では
ないという証しのために。だが、そんな介護現場
には、決して尊厳という言葉は存在しない。利用
者本位は口先だけ、である。

介護員はみな、利用者を人として丁寧に扱う。
利用者として、丁寧に相手をする。お客に対
し、嫌ったり、侮ったりはしてはいない。きっち
りと利用者を、お相手として心をこめて介護をし
ているのに、なぜ介護者は、不遜で傲慢な口をき

くのか。親しい
顔つきで、ため
口を叩くのか、
不思議であっ
た。丁寧とため
口、この落差が
判らなかった。

今、私はこう結論づけている。

介護員は利用者の素肌に接している。

介護者は利用者の排泄に関わっている。

介護者は利用者の一番嫌な、人に触れられ
たくない秘めごとを担当している。それで介護
者は、一体感を共有した気持ちになる。

共犯幻想とでもいうのか。言葉は悪いが、まる
で征服した勝者の気分だ。

現場で感じる介護者の妙に馴れなれしい雰囲気
や、なにか自信に満ちた介護者の言動が、熱心さ
ゆえ、実直さのため、と理解はできる。それは、
介護者の自己満足、なんだろうか。

尊厳とは、人格とは、利用者本位、とは、なん
だろう。介護者は権力側にいる自覚から始めたい。

福祉オンブズマンとは～

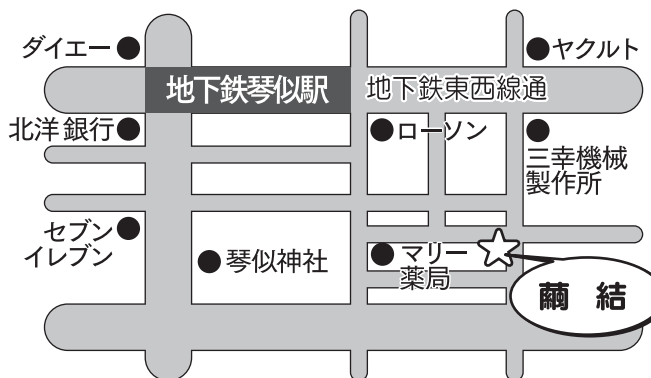
利用者と施設の橋渡し役です。月に1度、
2人ペアで施設を訪問し、
利用者に2時間程度お話
をお聞きます。それを半年
から一年間続け、集まった
意見や苦情を施設側に利
用者の要望として伝えます。



お知らせ

ヘルパーステーション繭結(ゆい)では、ホームヘルパー(1級または2級ヘルパー資格保持者)を募集
しております。まずはお話だけでも聞いてみませんか? ご応募お待ちしております。

- 【勤務先】 西・東・北・厚別・白石の各区
※勤務場所への直行直帰可
- 【資格】 経験不問、学生さんもOK、ブランクが
ある方・未経験・勉強中の方も歓迎
- 【時間】 7:00～24:00の間で
2～6時間位、週1～6日の勤務
- 【給与】 時給850～1,200円以上、交通費規定
- 【応募】 電話の上、写真付履歴書ご持参下さい。
★勤務先・時間・日数等、ご希望に合わせます。
- 【連絡先】 Tel:011-623-2505(佐々木・笠井)
札幌市西区二十四軒4条6丁目5-32



〒064-0808
札幌市中央区南 8 条西 2 丁目 5-74 市民活動プラザ 星園 104
TEL (011)596-6583 FAX(011)596-6584
E-mail:mojiya@npolife.net

- 印刷・編集・制作・出版・企画
- テープ起こし
- 名刺、小冊子の版下作成
- ホームページの作成管理

『がんばっている、働く兄さん』

工場長 佐藤 哲

去年の4月に中橋さんがもじやの工場の仲間になり、最初はひらがな・カタカナ・漢字を書くことが苦手で、2・3つ言った事も1つ抜けていたり、仕事も教えたことも、全然理解していない感じでした。

彼も今年の4月で早1年になります。そんな彼の毎日の仕事を見ていると、未だに印刷の事を理解していない所があり、自分も説明して教えるのではなく、「あれやって、これやって」と言って仕事をしてもらっています。自分とはまったく違った教え方で、彼に合った別の教え方があると、そのほうが仕事を覚えるのかな？と思うこともあります。しかし、彼の良いところは、毎朝の工場の掃除から始まり、手があったら、「なにか、手伝えることはありますか？」という仕事を覚えることが苦手でも、一生懸命頑張っている前向きな姿が見られます。働くというのは、彼みたいなそういう働き方もありだと思ってきました。

印刷できるようにするには何年かかるかわかりませんが、彼だけでなく、平田名刺職人も厳しく早くスキルアップできるように頑張ってもらっています。

『今年もまた新しい年がやって来ました』

鈴木 麻依

ようやく忘年会が終わり、今年もまた新しい年が幕を開けました。(まあ、ここだけの話し私自身、毎年同じような感じで新年が明けたという感覚は全然ありませんが。)

私は今、去年に引き続き仕事でこういう色々な動物やお花のイラストを書いています。私達の書いたイラストは、もじや内では『そこそこ評判がいいみたいです。』今年も頑張って仕事でこういう様々なイラストを頑張って書いていきたいと思っていますし、他の仕事も一生懸命頑張っていきたいと思っているので、どうぞ今年も宜しくお願いします。



『仕事について』

真光 和徳

今、もじやでふまねっとの仕事をしています。

ネットを踏まないように歩く、かんたんな運動です。マスを使った歩き方(ステップ)がたくさんあり、ステップをまちがえないようにおぼえながら、たのしく体を動かすことができます。これをふまねっとな運動といいます。僕も見学に行ったときにやっただけでむずかしいです。がんばってネットつくってます。

『もうすぐ1年生!』

中橋 敬人

もじやに入ってから今年の4月で1年になります。もじやでは工場の軽作業の仕事をしています。おもに名刺の検品や数を数えて梱包する仕事をしています。休日も封筒の印刷など年明けの印刷は超忙しかったです。あれだけの沢山の印刷の仕事をしてちょっとつかれましたが無事に終わり良かったです。まだまだ印刷の事をおぼえていこうとがんばります。

『ローマ字をベタうち』

今野 美志

今までローマ字できなかったのですが、自分の力でおぼえることが事ができました。ローマ字うちもできるようになり、自分では、あるていどならぼうつ事ができます。テープおこしやいろいろと仕事しています。ローマ字表をうつものも自分のためだと思います。あと手がきで、イラストのさくせいもしています。

ライフで共に働く **障害者メンバー募集中♪**

就労継続支援事業B型

たねや

♪♪ たねやで一緒に販売してみませんか!?



たねやでは店舗販売・出張販売・清掃委託業務・軽作業を行っています。

店舗では「体に優しい」食品や手づくり雑貨を厳選して販売。現在は販売に力を入れていることもあり、接客に興味がある人は特に大歓迎です。その他、清掃や軽作業に興味がある方も是非下記までご連絡ください。

一緒に自分に合った仕事を探しませんか!?



※毎日元気に出勤できる方優遇
 ♪♪ 問い合わせ:011-613-0611
 担当 村上・奥井

就労継続支援事業B型 **こころや**

**あなたのところに!! 私のにここに!!
 『こころや』です。**

『こころや』では下請け作業やお米の卸し・販売の仕事を通じて、個性豊かな仲間たちが、時には面白く、時には真剣に仕事に取り組んでいます。

一緒に働いてみたいという方はもちろん、見学だけでも構いません。

ご連絡お待ちしております。

問い合わせ:011-614-1871
 担当 小黒・岡田



就労継続支援事業B型

ひだまり



コン・ブリオひだまりでは、店内で提供するお料理とテイクアウトや従業員用のお弁当を作り、笑顔で接客し、体に優しい商品を売っております。

現在、メンバー12人とスタッフ3名で一生懸命楽しく働いております。

料理が出来なくてもスタートはみんな一緒です! みんなが優しく教えてくれます★

一緒に働いてみませんか??!

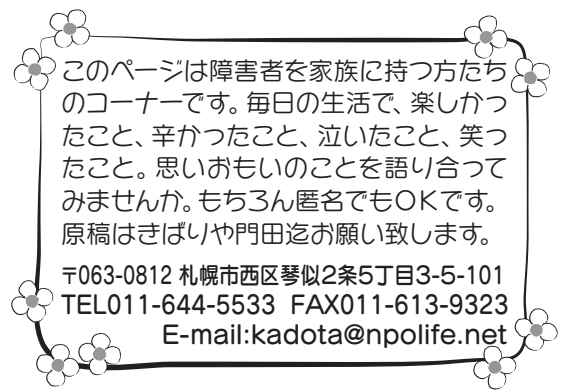
ご応募お待ちしております!!

問い合わせ:011-615-4131
 担当 小野寺・佐藤



私たちと一緒に
 楽しく働きませんか!!





…※……※……※ マイノリティになること ※……※……※…

もじゃ 金子 奈保子

私の小学生の娘には2人の仲の良い友達がいいます。2人とも男の子です。3年生になって女の子を家に連れてくるのがほとんどなくなりました。2人のうち片方の男の子とは特に仲良しです。いつもその子のことを可愛い可愛いといっています。

初めてその子が家に遊びにきた時、私は気合いを入れて家に迎え入れたのですが、家に入るなり挨拶するでもなく、落ち着きなく無言で家中をうろつき、数分後には黙って家を出て行ってしまいました。

その日はどしゃ降りの雨でした。私はその子に初めて会うので、その行動が全く理解できませんでした。しかし娘もびっくりしていたので、その子が何らかの理由でいつもとは少し様子が違うんだというように理解しようと思いました。娘と顔を見合わせて急いで後を追いかけてきました。

娘に「家はどっちの方なの?」と聞き、一緒に走ってその子を探しに行ったものの姿は見えず、諦めて家に引き返すと隣のラーメン屋さんからその子が出てくる場所でした。お店の人も突然男の子が入って来たので目を丸くして軒先まで出てきていました。やっと身柄を確保して、何をどう話したのかは覚えていませんが、3人で我が家まで戻りました。

衝撃の出会いではありましたが、娘とその男の子は以前にもまして仲良く遊ぶ様になりました。家で一緒に遊んでいるのを見ているとごくごく自然なので、「○○ってなんで最初に来た時突然出て行っちゃったんだろうね」娘「わかんない」と時々思い出しては話しています。

それ以降娘の話の聞いていると、その子は2年生の時に転校して来たらしく、それ以前はわかりませんが3年生でクラス替えがあつてから、クラスの男子とうまくいっていない様なんですね。まだ半分おこちゃまな娘の話す内容ではよく把握できないのですが、クラスのある男子に目の敵にされている様なのです。

その頃になって私は個人懇談で先生に言われた「○○(娘)ちゃんが○○君といつも仲良くしてくれているので助かっているんですよ」の意味が分かってきたのですが…。

私も一応親ですので、家に女の子の友達を連れてこなくなったことが気にかかっていました。女の子なんか特に成長とともに仲良しグループで行動するようになるから派閥に入れなかったら何かと苦勞するし…。しかし女の子同士のグループ云々なんていう私の小さな心配なんてつゆ知らず、当の本人は全く気にしていないようで「○○の恥ずかしそうに笑う顔がかわいいんだよ～」と家で萌えていたりするのです。本人たちが仲良く楽しいなら問題はないか、と私には見守ることしかできません。

自分の子どもには大勢の友達に囲まれて楽しくに過ごして欲しい…と思っているのですが、どうも娘はそれを選ぼうとしません。その男の子に限らず娘が連れてくる友達は、話を聞くとみんな家庭や学校で問題を抱えている子ばかりなのです。親心としてはマイノリティであるより、マジョリティでいてくれた方が安心できるというのが本音です。おそらくどの親も少なからずそう思っているのではないのでしょうか。

子どもは、親のそういった感情を無意識に汲み取っているのだと思います。だからいじめや体罰(いじめ・体罰等の言葉が事実を曖昧にしていると思うのですが)という問題に直面した時、ありのままの事実と自分の気持ちを親に伝えることができないのではないのでしょうか。

人は選択肢がなくなった時に死を選ぶという言葉の思い出します。いじめの問題では特に、どんなに苦しくても自分がマイノリティであることを親に知られたくないと潜在意識で思ってしまうのでしょうか。そして学校という閉鎖された小さな社会の中では他の選択肢を選ぶこともできないのでしょうか。私

は命をなくすくらいなら学校なんてやめてしまえばいいと思いますが、それこそ社会的にマイノリティになって烙印を押されてしまう様にすら感じてしまうのかもしれません。

学校におけるいじめの問題と社会における障害者の立場はリンクする部分があると私は思います。マイノリティであることを恐れない娘が、障害のある私の弟のことを大好きなもの領けるのです。そういった意味では私より娘の方が断然強い精神を持っているのだと感じています。

昨日仕事から帰るとなんだかめずらしく娘の元気がない様子だったので、いつも以上にスキンシップをしました。ただ眠たかっただけなのかもしれませんが、その時強く私の思っていることを言葉ではっきりと伝えなくてははいけないと思いました。右記は自分の備忘録として娘に伝えたかったことを書いておこうと思います。

あなたが好きで良い人だと思うのなら、周りの人が何を言おうが仲良くして味方になってあげてください。

これから、中学校に行っても高校に行っても、大学に行っても働いても、気の合わない人はたくさんいるでしょう。もしあなたが誰かに意地悪をされても、それはあなたが変なのではなくて、何処の世界でも、誰にでも起こることなので、一人で悩まないでください。

何か困ったことがあったら絶対にママに言ってください。これからあなたは、ママよりどんどん頭が良くなって大きくなっていくけど、ママの方があなたより何倍も生きているから、困ったことがあっても必ず助けてあげられます。

自分が良いと思う人を大事にできる、強くて優しくて楽しいあなたを誇りに思います。



こころや在籍のシャイな匿名希望さんの詩です

芽が教えてくれた

やっと芽を出してくれました
僕は この日を待っていた
やっと やっと芽を出して
僕の望みに希望を与えてくれた
暗闇の中にたった一つ光を
光を与えてくれた
そのことが嬉しくて号泣してした

生きるとは
何か一つあれば
救われるのではないだろうか

やっと やっと芽を出してくれた
お祭りがあったように 本当に嬉しい
その事だけが出来たことから
歩いてみようかとか
プールにリハビリに行ってみようかと
頑張りに変わり 誰かに見せたいと
なぜこうなったのか 分からないけども
芽を出してくれて「生きよう」という思いを
ありがとうと思っていた

やっと やっと やっと出してくれた芽が
嬉しくて 僕は自分のことに頑張った
「やっと出した芽なのだから」と
出してくれた芽のことを忘れずに
いたつもりでありがとうと
シグナルを送ったつもりだった

けれども 水をそそぎに行ったとき
やっと やっと やっと やっと
芽を出してくれたのに 枯れていた

どうしてだろうと 思うけれども
もう一度芽を出すことは出来なかった
やっと芽を出した 嬉しさに驚いて
そして
自分のことだけを頑張ったせいかもしれない

かなりショックを受けて
歩くこともプールに行く事も
出来なくなった
自分のせいで枯れてしまったのだと
自分のせいで枯れてしまったのだと
くやんでも くやんでも もっと優しく
していればよかったと思ったけど
何も出来ない

やっと やっと やっと芽を出したのに
枯れていった
僕は 今悔しい
また 夢の中でもいい
やっと やっと 出してくれた芽に
感謝したい ありがとうと

僕を頑張らせようとしてくれた芽に
ありがとうといいたい



雪遊び
が出来る
服装で
来てね!

リユースプラザの雪山や雪原で、廃物品を使った
手づくりの凧やソリで冬を満喫しよう!

冬まつり

2月23日 土 **参加無料**
午前10時～午後3時

場所 札幌市リユースプラザ
札幌市厚別区厚別東3条1丁目1-10

*地下鉄東西線新さっぽろ駅 7・9番出口
徒歩8分程度

お問合せ 011-375-1133



出店参加

就労継続支援事業B型

共働サービスたねや

第3世界ショップ
フェアトレードの
手づくり製品を
販売します!!



しってる?
フェア
トレード



フェアトレードとは『公平な貿易』のことをいいます。
立場の弱い開発途上国の原料や製品を安くしたリせず、適正な価格で継続的に購入するので、開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を助けることにつながります。

きたのセンター ぱお

- エコクラフト製品
- ハチミツ ●コーヒー
- パン ●クッキー ●お菓子
- ガチャガチャ ●100円おもちゃ などなど



キッチンとこだわり品の店
コンプリオ ひだまり

あったか～い
特製どん汁 150円

特A 北海道米
**ゆめぴりか
炊きたてご飯 100円**



終日開催

10時から整理券配布

レジ袋・買い物袋で
凧作り教室

先着 20名

材料費:100円



リユースプラザの前の広～い雪原で、冬の
大空高く凧あげをしてみよう!

11時30分～ 11時15分から受付開始

雪中4Rクイズ大会



参加賞あり

※ペレットとは、おが屑や樹皮などの製材端材や間伐材を
粉碎圧縮した固形燃料です。

クイズに答えて、リ
ユース特製「ペレット
袋ソリ」で雪山を滑り
ます。《クイズ終了後
も特製ペレット袋ソ
リ貸出可》

13時～

雪中アイス
クリーム
づくり

参加
無料

先着 30名



お米の袋に雪と塩、アイスクリームの元のを
入れて、雪原で思いきり振り回そう!
「始めようごみダイエット」のDVDを見て
いる間に完成! 試食タイムです!

学生さんの新生活を応援!!

アカデミックセール開催中!
リユース家具を2～5割引

2月

15日
(金)

4月

14日
(日)

《販売時間》10:00～16:00

《休館日》毎週月曜日

注意

学生証(高校生以上)の提示が
必要です。※札幌市民限定

主催/札幌市環境局環境事業部 札幌市リユースプラザ

NPO 法人 札幌・障害者活動支援センターライフ



ゆめぴりか

地方発送 承ります!!

限定30袋

最近、おいしいとTVでも取り上げられている北海道米。

お米マイスターが本年度イチオシの品種と評した最高級米ゆめぴりかを地方発送いたします。

大切な方への贈り物、大切なご家族やご自分へのご褒美に安心安全な北海道米はいかが？

9kg 3,980円(税別)

(税込価格 4,179円)

分づき米とは？……

栄養価
たっぷり!!

玄米と白米の間のお米で、両方の良さを味わう方法が「分づき米」。玄米の栄養素と白米の美味しさの“いいとこ取り”の分づき米が、今大きな注目を集めています。
白米と比べるとビタミン・ミネラル・食物繊維を豊富に含んでいるため栄養面でも優れています。

※ ご要望に応じて玄米、分づき米(7分)、白米まで精米いたします。

精米したて!!……

新鮮!!

ご注文をいただいてから精米し、即日発送いたします。精米したての新鮮なお米をご賞味下さい。

本田農場生産の……
低農薬栽培は？

除草剤・イモ子防除剤 各1回のみ散布して栽培しています。

低農薬米?
安心・安全!!



申 込 書

※ ご要望に応じて玄米から白米まで精米いたします。

送り主	住所		
	氏名		
TEL		FAX	
送り先	住所		
	氏名		
TEL		のし(要・不要)	
		・要の場合()	

白米	9kg	袋×4,179=	円	配送地域別送料
分づき米	9kg	袋×4,179=	円	北海道 420円
玄米	9.9kg	袋×4,179=	円	東北 840円
				関東・信越 900円
				東海・北陸 950円
				関西 1,050円
				四国・中国 1,260円
				九州 1,320円
小	計	袋	円	※沖縄、離島は別途お問い合わせ下さい

FAX(011)613-9323

数量に限りがございますのでお早めにお申し込み下さい。

お支払い方法 (番号を○で囲んで下さい)

1. 現金 (代引きはお取り扱いしておりません)
2. 銀行振込

振込先 札幌信用金庫 琴似支店(普)

口座番号 4297231

特定非営利活動法人 札幌障害者活動支援センターライフ

こころや 理事 我妻 武

(振込手数料はお客様負担となりますのでご了承下さい)

※発送は入金後となります

総合計(品代+送料)

円

..... お買い求め・配送のお申し込みは



こころや

札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションMOM01F

TEL:011-614-1871 FAX:011-613-9323

ライフの事業所 ころや在籍の岡林満美(おかばやし みつよし)さん執筆 NPOライフブック 待望の 第3段

絶賛発売中

障害者として生まれた満美。

話すことも、自由に動かすことも出来ない手足で
自殺まで考えた彼が今、

『生きていて幸せだ。』と言えるのは…

岡林満美、渾身の一冊、**ぼくたちだって人間だ!!**



**CD 岡林満美
僕たちの小さい命
同時発売!!**

NPO ライフブックレット No.3

2012年8月31日発行

『ぼくたちだって人間だ!!』

定価 800円(送料別)

A5 判 134ページ

2012年8月31日発売

『僕たちの小さい命』

定価 300円(送料別)

※ 同時購入 1,000円(送料別)



私たちは「福祉」という言葉を好まない。それは、
「福祉施策」を必要とする人たちを見下したときに
使われることが多いように感じられるから…

本来『「人間福祉」であるべき「福祉」が、今、
「制度としての福祉」になりきがついている』という
社会福祉法人この実会の加藤孝さんの言葉に触発
され、『さっぽろ人間福祉ブックレット』を発行す
る。

NPO ライフブックレット No.2 2008年8月31日発行

『収容施設はもういらなくないと思うまで』

A5 判 72p 定価 840円(送料別)

社会的排除からインクルージョンへ 経済の民主主義と公平な分配を求めて



**危機の時代こそ
新しい考えを試す好機!
社会的事業所促進法を!**

**日本発
共生・共働の
社会的企業**

定価 2,100円(送料別)

編者 NPO法人共同連

2012年9月10日発行

195×135 240 p

震災復興は雇用の創出から いまこそ社会的事業所の出番です!

社会的困難を抱える人々との「共働」をめざす、「社
会的事業所」制度の法制化は急務であります。

社会的事業所とは何か?

その理念と実践の取り組みが解りやすく語られています。

NPO ライフブックレット No.2 2011年6月30日発行

『誰もが働ける社会を』

A5 判 140 p 定価 1,000円(送料別)

●ブックレットのお申し込みは——

NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ

札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションモモ 1F

TEL:011-633-6666 FAX:011-613-9323

mail:honbu@npolife.net HP:http://npolife.net/

紙焼き写真からのデジタル化

きばりやで新しい仕事を始めました～

ここ12～3年はデジカメが主流で、写真もデータで残っていると思いますが、それ以前の写真は残っていますか？
みなさまの大切な思い出の紙焼き写真や、アルバムをデジタル化しませんか？



1枚 30円から

写真をデジタル化するとこんなに良いことが…

その①

「お子さまの写真」や「幼少時代」、「入学式」、「卒業式」、「成人式」、「結婚式」…など、紙焼き写真やポラロイド写真などアルバムに残された思い出を、色褪せないようずっとキレイに残すことができます。

その②

結婚式に流れる「生い立ちムービー」や、退職する方へ贈る「退職記念ムービー」等、過去の紙焼き写真をみんなで眺めることで、眠っていた記憶から新たな感動が生まれる機会も増えています。

その③

写真デジタル化をすることで、整理整頓も簡単になり、バックアップとして別の場所に保管することで、災害による消失などに備えることができます。

その④

家庭用プリンターで印刷することや、親戚やお友達にメールで送ることもできます。フォトフレームに入れておじいちゃんおばあちゃんにプレゼントも!!

料金について

基本料金	+	デジタル化料金	+	追加オプション	+	消費税	+	送料	= 合計請求額
------	---	---------	---	---------	---	-----	---	----	---------

基本料金 500円(税別)
(CDもしくはDVDの代金を含みます)

デジタル化料金
(1)バラ写真…30円
(2)ポケットアルバム写真…50円
(3)その他(A4より大きくA3まで)…100円
※デジタル化料金については予告無しで改定させていただく場合がございます。

オプション
・写真修正…傷写真修正、赤目修正、背景消し、合成写真など…100円～
・スライドショー制作…3,000円
・メディア複製
(CD、DVD…500円、SDカード…1,500円、USBメモリ…1,500円)
・デジタルフォトフレーム付納品
一例として
ソニー DPF-D720 B
[7.0型 デジタルフォトフレーム・ブラック・レッド・ホワイト]…14,780円
ソニー DPF-D720 WI
[7.0型 スワロフスキー・エレメント デジタルフォトフレーム ホワイト]…15,600円

送料 <お客様から弊社まで>
送料はお客様ご負担となります。配送状況の確認できる方法をお勧めします。
<弊社からお客様まで>
お届け先と荷物のサイズによって異なります。佐川急便にてお届けいたします。
送料はお客様ご負担となります。

1万円以上お買い上げのお客様は、納品の送料を無料にさせていただきます!

写真加工も承ります!!



たとえばこんなことも出来ちゃいます。

ご注文・お問合せは～

011-644-5533

共働事業所 きばりや

門田(かどた)まで

〒063 札幌市西区琴似2条5丁目3-5 マンションMOMO1F
0812 TEL:(011)644-5533 FAX:(011)613-9323
e-mell:kadota@npolife.net

私のオススメ

池田邦彦 著「カレチ」1~4巻

理事長 我妻 武

今回は珍しくコミック本の紹介です。

舞台は昭和40年代から50年代にかけての大阪車掌区。国鉄の良い時代から合理化に向かっていく大変な中での人間ドラマである。

車両に乗るのが好きな人は「乗り鉄」、写真に撮るのが好きは人は「撮り鉄」というらしいから、本書を読む人は「読み鉄」かも。しかし予備知識はいらない。

「カレチ」とは、長距離列車に乗務する客扱専務車掌のことで、国鉄内部の用語である。

昨年初めにたまたま聞いた深夜のラジオで、聞きなれない用語に興味を惹かれた。おまけに旧国鉄の用語であることが分かり、作者のインタビューも面白かった。ならばと注文をして読みふけた次第。

作者は国鉄をテーマにしたドラマを描きたいとこの世界に飛び込んだようだ。確かに見ると少々絵が荒いような気がするが、ドラマ構成で引き付ける。そうすると昭和の時代に合った懐かしい絵に見えてくるから不思議だ。

内容は、新米カレチとして配属になった荻野憲二を通しての人間ドラマであるが、どの時代でも共通する仕事をする上での悩み、先輩との関係、利用客に対するサービスや仕事の役割を、先輩はもちろんのこと、仲間や利用客に伝えられながら育っていくという、ホロリと泣ける、いわゆる人情もの。

これは鉄道ファンだけではなく、人と接することを仕事とする人にも読んで欲しい。自分の仕事でできることがいろいろあるということ。それは特別に何か大きなことをするわけでもなく、「人」を中心にすることでできることであるということ。それを教えてくれる本です。



発行：講談社モーニングKC
定価：570円(税込)

協力ありがとうございます

アドボケ購読料

阿達 まさ子様
石井 徳美 様
太田 隆男 様
加藤 幸二 様
金子 彰夫 様
谷角 新吾 様
西川 捨克 様
吉川 久幸 様

寄付金

(財)札幌信用金庫社会福祉基金様
金子 彰夫 様
加藤 幸二 様
峰崎 生子 様
山本 哲生 様
吉川 久幸 様
菊谷 みどり様
松浦 美知子様
笠井 衛二 様
織本 英子 様
石澤 利巳 様
匿名 希望 様

賛同会費

地域生活支援センターさっぽろ
吉田 節子 様
大島 薫 様

～ライフカンパのお願い～



NPO札幌・障害者活動支援センターライフでは、設立して24周年(法人化して13年)を越えたところですが、これまで何か行動を起こす時に目標を設定してカンパのお願いをしてきました。しかし、昨年末から皆様方にライフ運営資金のためのカンパをお願いしてきています。

ここ数年続く世界的な不況で仕事量は減っており、ライフの運営が厳しくなっていることも事実です。そこで、大変恐縮ですが、ライフの運動に共感する皆様方からの応援を是非ともお願いしたいと思います。

振り込み先

北洋銀行 琴似中央支店 普通預金 4606735
加入者名 特定非営利活動法人
札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 我妻 武
札幌信用金庫 琴似支店 普通預金 3296744
加入者名 特定非営利活動法人
札幌障害者活動支援センターライフ
理事長 我妻 武
ゆうちょ銀行 振替口座 02710-4-63485
加入者名 NPO札幌・障害者活動支援センターライフ

編集後記

今更で恐縮だが、今年もよろしくお願いいたします。昨年は年明け早々からライフの運営やメンバーが抱える様々な問題にも直面し、その改善に追われた年でもあった。愚痴のようにも聞こえるかもしれないが、それでも結構楽しい。それはメンバーの笑顔や何気ない話からエネルギーをもらっているような気がするからだ。そんなメンバーの頑張りが工賃アップに繋がるように今年も努力したい。しかしながら依然としてライフの運営は厳しい状況に置かれている。ライフ自身が行動することは勿論のこと、この部分についても多くの方々からのご支援を引き続きお願いするところです。今年も少々混沌とした中からのスタートだ。(タケ)

アドボケイト 如月号(第147号)

2012年2月10日発行(毎月10日発行) HSK通巻第491号

1973年1月13日第3種郵便物認可

発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会
細川 久美子

〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18

編集人/NPO法人札幌・障害者活動支援センターライフ

理事長 我妻 武

〒063-0812 札幌市西区琴似2条5丁目3-5マンションモモ1F

TEL 011-633-6666 FAX 011-613-9323

E-mail honbu@npolife.net

ホームページ http://npolife.net/

郵便振替口座 02710-4-63485

定価 100円